

2018年6月1日



株式会社 リクルート キャリア

学生に、より多くの良質な「就業観醸成の機会」を 「リクナビ2020」6月1日（金）オープン！

1万社を超えるインターンシップ開催予定企業を掲載

株式会社リクルートキャリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小林 大三）は、2019年以降に就職予定の大学・大学院・短大・高専・専門学校生・外国人留学生・既卒者を対象とした就職活動準備サイト『リクナビ2020』（<https://job.rikunabi.com/2020/>）を6月1日（金）にオープンします。

※採用情報の公開および企業へのプレエントリー受付は、2019年3月以降開始予定

『リクナビ2020』サービス開発の背景

働いた経験が乏しい学生の多くは、多大な時間と労力をかけ、迷いながら就職活動を行います。しかし、自分に合った企業や仕事に気づく頃には、既に多くの企業が採用活動を終えているということも少なくありません。さまざまな変化の中で、学生が学業に支障をきたすことなく、いかに早く企業理解と自己理解を深めることができるか。私たちは「就職活動準備サイト」を通じて、学生により多くの「就業観醸成の機会」を提供することに尽力してきました。現在、7割近く*1の企業がインターンシップを実施し、半数以上*2の学生がインターンシップに参加するようになりました。そこで、手探りだったインターンシップ黎明期から、インターンシップの「質」にも目を向ける段階へと一歩先へ進みたいと考えています。より多くの企業に、良質なインターンシップを実施・掲載いただくこと。より多くの学生にインターンシップに参加し、気づきを得てもらうこと。その支援をしていくことを、リクルートキャリアの使命と考えています。

*1*2 就職みらい研究所 「就職白書 2018 -インターンシップ編-」より

『リクナビ2020』の特徴

(1) 1万社を超えるインターンシップ開催予定企業を掲載

リクナビ2020では、1万社を超えるインターンシップ開催予定企業を掲載しています。さらに、良質なプログラムを提供することに注力し、学生が入社後イキイキ働き続けるためにインターンシップ期に体験すべき要素を分析し、企業と共にプログラム改善を実行するとともに、秋ごろからそれらのプログラムの検索性を高めたり、取り組み内容を紹介します。また、“企業を知る”の一助になればと過去3年間の新卒採用者数・離職者数など、職場環境にまつわる情報を参考として転載しています。

(2) 文字や画像だけで分からなかったインターンシップの様子を動画で見られる

これまで文字や画像だけでは伝わりづらかった、実際に行われているインターンシップを動画で見ることができます。どんな学生・社員が参加しているのかや、プログラムの内容などを動画で伝えることで、興味のあるようなプログラムを探しやすくとともに、自分が参加するイメージを湧かせることで、応募の心理的ハードルを下げます。8月末より順次公開予定です。

(3) チャットでキャリアアドバイザーに“お悩み相談”ができる

インターンシップへの参加を検討したり、キャリアについて考え始めると出てくる様々な悩み。リクナビではそんな悩みを学生と多くの時間を過ごしてきた「キャリアアドバイザー」にチャットで気軽に相談できます。早い段階で悩みを解消し、リクナビが心の安全地帯になることで「前向きな就活準備」に取り組むことを支援します。相談は24時間いつでもポストでき、11時～20時の間にアドバイザーから返信があります。無料で何度でも利用することができます。

(4) スケジュール機能とメールボックスを大幅刷新し、効率的な活動を支援

学業をはじめ、アルバイトや自分が力をいれている活動などただでさえ忙しい学生。これまでのスケジュール機能には予約情報のみが掲示されていましたが、ToDoリストが自動で表示されるようになり、よりスムーズなタスク管理ができるようになります。また、メッセージボックスもスレッド機能を備え、同じ企業のメッセージをまとめて管理できるようになり、より効率的な活動を支援します。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルートキャリア 広報部 社外広報グループ
TEL:03-3211-7117 MAIL:kouho@waku-2.com